

会計名 国民健康保険特別会計

令和4年度当初予算案 事業概要

(1) 趣旨・説明

国民健康保険法に基づき、国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的に、被保険者の疾病、負傷、出産又は死亡に関する必要な保険給付を行います。

県から示された標準保険料率は、令和3年度に比べ平均世帯で約0.9%の引き上げとなりましたが、財政調整基金を繰り入れることで、令和4年度の保険料率を据え置くこととします。

なお、国民健康保険特別会計の規模については、被保険者の減少等により、令和3年度比でマイナス約2%となります。

(単位：千円)

歳入	令和4年度 当初予算案 A	令和3年度 当初予算案 B	増減 (A-B)	比較 (A/B)
国民健康保険料	1,981,314	2,069,480	△ 88,166	0.96
県支出金	7,946,586	8,066,352	△ 119,766	0.99
一般会計繰入金	846,973	845,483	1,490	1.00
基金繰入金	16,000	0	16,000	-
繰越金	1	1	0	1.00
手数料	737	742	△ 5	0.99
延滞金	4,427	2,742	1,685	1.61
不当利得等返還金	4,269	4,149	120	1.03
諸収入等	5,693	5,051	642	1.13
歳入合計	10,806,000	10,994,000	△ 188,000	0.98

歳出	令和4年度 当初予算案 A	令和3年度 当初予算案 B	増減 (A-B)	比較 (A/B)
総務費	165,175	163,071	2,104	1.01
保険給付費	7,709,995	7,840,776	△ 130,781	0.98
共同事業拠出金	2	3	△ 1	0.67
保健事業費	135,107	133,649	1,458	1.01
保険事業費納付金	2,726,778	2,790,483	△ 63,705	0.98
還付金	7,901	7,942	△ 41	0.99
償還金	4	2	2	2.00
他会計繰出金	50,219	47,214	3,005	1.06
予備費	10,000	10,000	0	1.00
基金積立金	819	860	△ 41	0.95
歳出合計	10,806,000	10,994,000	△ 188,000	0.98

(3) 主な事業・内訳

・特定健診事業 117,505千円

被保険者の生活習慣病の早期発見と健康の保持及び増進のため、特定健診受診率をさらに高めるように引き続き前年度受診者の健診無料化やデータ分析による受診勧奨を実施して受診率の向上を図ります。

・新型コロナウイルス感染症対策
傷病手当金の給付

・資格審査、保険給付事業等

財政調整基金残高

381,254千円（令和4年3月末見込）